

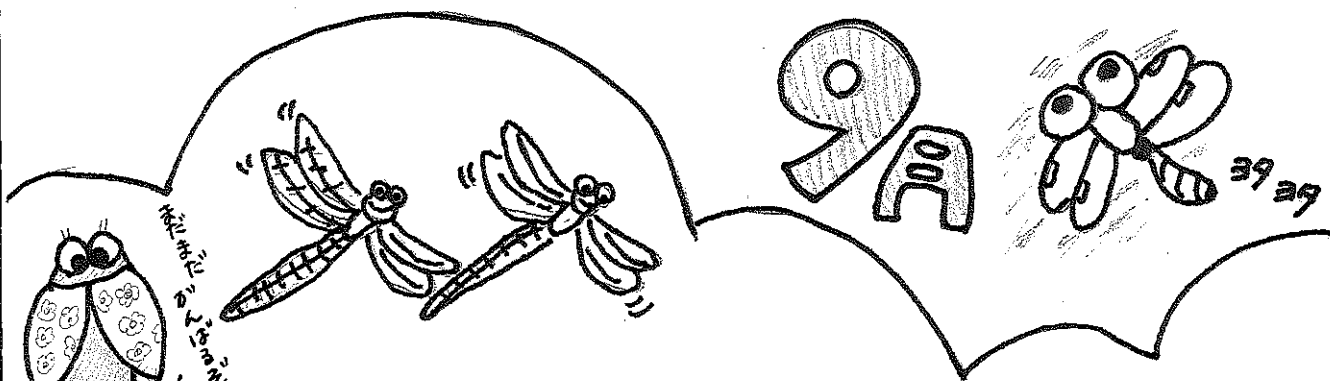
月刊

利根日石新聞

2009年11月1日
創刊
平成26年9月号

第000059号

発行
利根日石株式会社
本社販売管理課
TEL: 0278-24-1635
FAX: 0278-23-7980



「セミが必死で鳴いていると思えば、トホホは気持ちよ〜く

イネの上を飛んでいます。夏なのか秋なのか?? まだまだ残暑が
続いのでしょうか。夏休みも明けて、運動会続きの仕が1月にはお。 ^{マイト!}

そう!! 運動会です!



長年見に出かけた小学校の運動会が、今年で最後の年と
なりました! やった〜♪♪ 長かった10年を
私の子供が通っている小学校では、昼のお弁当の後、上学年全員
で鼓笛隊(旗手・メロディオン・笛etc)になり、演奏しながら行進し封。
三男は6年生で大太鼓を担当します。たんと我家の3兄弟、
皆が大太鼓を叩く事になります! 長男はしっかり、次男は大きい音
で叩きまけ。今年の3男がたりに配

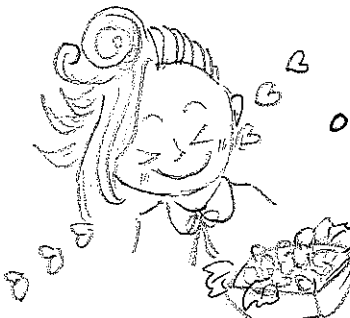
① 夏の大会も終り、やと静かな土・日を過ごせるかと思っていたら
次男は中3の集まる「NBAチーム」で、三男は6年の集まる
「沼田選抜」チームで野球が始まります。
まだまだ少し野球の目々が続きます。楽しいのですか!
近年、自分の体がついていけない年とよってまけて...。トホホ...



け、こ重いらしいです。
太鼓の前、5年生の時は
シンバルの音を叩いてたの
ですが、これがまた重く、
練習中、腕が上らなくなつて
しまうのです。

★ ★ ★
★ 先日新チームの応援に行った時、
★ あの沼田のヒ・O-「脇本」「岸野」両選手が、
★ 沼田公園に現われ!! 子供達皆にサインや
★ 写真を一緒にとらせて頂き、甲子園の帰りど
★ お疲れなのに超さゆかた笑顔でした。❤
子供達への夏休み、最高の日であった事でしょう!

にんじんのドレッシングで〜
野菜に 野菜をかける、2事だよー
サラダonサラダ。クーウける。



最近のドレッシングは 色々種類があつて、ビックリ
します。
わか家は、うま塩ドレッシングと、おいしい
にんじんだレッシング
にはまっています。お弁当に毎日サラダを持っていく
ですけど、今の女子はドレッシングのビンゴも持っていくんですね
お弁当の時間は おしゃべりやお楽しみの時間となって
いる様です。

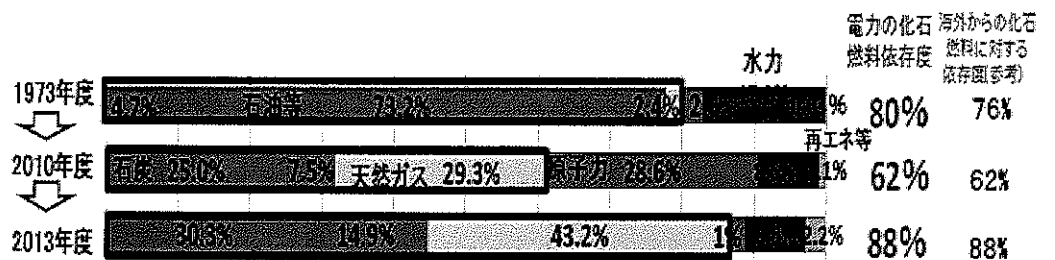
エネルギーの行方とシェールガス

3年前の東北大震災及び福島第1原発の事故を契機に国内の原発が止まり、火力発電がフル稼働することになりました。その結果、海外からの燃料調達費が大幅に膨らみ、貿易4又支がつかいには30数年ぶりに赤字に転落しました。

一橋大学大学院教授で、経済産業省の総合資源調査会で委員を務める橋川武郎氏によれば、震災前、**3.6兆円**だった電力用燃料の調達費が、昨年は**7.2兆円**と2倍になったそうです。3.6兆円が丸々増えた訳です。ものすごい金額ですね。1年365日ですから、 $¥3,600,000,000,000 \div 365日 \approx ¥10,000,000,000$ なんと！**1日100億円！！** ちなみに、日本の人口1億2400万人ですから、 $¥3,600,000,000,000 \div 120,000,000人 = 30,000$ 、**1人3万円！** 赤せんからおじいさんまで、全ての国民が震災前に比べて毎年3万円も余計に、(電気代だけで)アラブの王様たちにお金を送っていることになります。この莫大な国富の流出が問題視されています。ところで、これは全て原発が止まったからでしょうか？ 原発が再稼働すれば、3万円は私たちの元へ戻ってくるでしょうか？

→ 答えはNOです。震災前の2010年度、化石燃料による発電は全発電量の62%でした。それが、2013年度は88%と約1.5倍に増えているものの2倍には程遠い数字です。(下のグラフ参照) しかも、震災後は節電・省エネによって、

【第112-2-1】日本の電源構成の推移



(資源エネルギー庁 エネルギー白書より)

全発電量は1兆kwhから、9,000億kwhへと1割減っているんです。つまり、増加した発電用化石燃料は

$$150\% \times 0.9 = 135\% \text{ だけ}$$

ありません。では2倍まで膨らんだ燃料調達費の残りの65%ほどのような理由でしょうか？

それは為替と原油(LNG)価格の変動によるものです。2010年12月に1ドル83円42銭だった為替相場は、アベノミクスによって、先月7月時点で102円78銭となっています。一方、原油は1バレルあたり、89ドル18セントから105ドル71セントと16ドル53セントの値上げ、LNG価格は100万BTUあたり、9ドル95セントから17ドル87セントと7ドル5セントもの値上げとなっており、LNGの上げ幅が際立っています。このような市場環境が続く限り、仮に原発が元通り稼働したとしても、65%分は元には戻りません。先ほどの例でいえば1人3万円の負担が1/3、1万円減っても、2万円は支払い続けることとなります。

そこで期待されるのがシェールガスです。シェールガスとは固い岩盤であるシェール層に含まれる天然ガスのことで、今まで採掘困難とされてきたが、新しい採掘技術によって比較的安価で採掘できるようになりました。現在、確認されているだけでも北アメリカ大陸を中心に多くの国にて採掘可能とされています。中でも米国南部、メキシコ湾岸周辺は南産ラッシュで、既に米国内には供給され始めています。中東地域に依存している現在の輸入価格に比べて、かなり安く調達することが可能ですが、現在、輸出に向けた出荷設備を拡張中で日本に本格的に入ってくるのは2年後とされています。

このシェール層には、ガスだけでなくオイルも含まれており、原油も中東地域に過度に偏っている依存度を改善することが期待されています。LTO油やガソリンの値段も、2年後には少し下がるでしょうか？